

令和6年7月神戸町教育委員会定例会会議録（要旨）

- 1 日 時 令和6年7月24日（水）午後1時30分から午後3時47分
- 2 場 所 神戸町役場南庁舎 2階第3会議室
- 3 出席委員 宇野秀宣教育長、竹中照真委員（教育長職務代理者）、北村守委員
今津昭雄委員、河合奈緒子委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のために出席した事務局の職員
小野健教育部調整監兼生涯学習課長、大坪由美教育課長
- 6 傍聴者 なし
- 7 議事日程
 - 日程第1 開会
 - 日程第2 前回会議録の承認について
 - 日程第3 会議録署名者の指名について
 - 日程第4 議第39号 令和7年度使用小・中学校用教科用図書西濃地区採択について協議、報告事項
 - 1) 教育委員会行事予定（7月～8月）について【資料No. 1】
 - 2) その他
 - 3) 次回定例会開催日
 - 8月23日（金）午後1時30分から 南庁舎2階第3会議室
 - 9月 日（ ）午後1時30分から 南庁舎2階第3会議室

開会

○宇野教育長 それでは、みなさんこんにちは。

大変暑い日が続いておりますけども、そんな中、定例会にご出席いただきましてありがとうございます。

本日の会議は全員の委員の皆様ご出席いただいておりますので、会議が成立すると認めます。なお、傍聴の申し出はございません。

日程第1、開会、ただいまから令和6年7月神戸町教育委員会定例会を始めて参ります。

前回会議録の承認について

○宇野教育長 日程第2、前回会議録の承認について、でございます。

お手元に、先月の会議録を用意しておりますので、お目通し、ご確認をいただきたいと思っております。

ご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ありがとうございます。異議なしと認め、令和6年6月神戸町教育委員会定例会の会議録は承認をされました。

なお、この会議録を神戸町のホームページで公表いたしますので、ご了解をお願いいたします。

会議録署名者の指名について

○宇野教育長 続きまして、日程第3、会議録署名者の指名について、でございますけれども、今回は河合委員さんをお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

議第39号について

○宇野教育長 それでは議事に入ります。日程第4、議第39号 令和7年度使用小・中学校用教科用図書西濃地区採択について、を議題といたします。

提案説明として、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律に基づき、教育委員会の議決を求めるものでございます。

先日、西濃地区の採択協議会が開かれまして、そちらで研究、審議が行われましたので、それに基づいて、本日提案させていただくものです。

それでは説明をお願いします。

○大坪教育課長

7月11日に行われました第2回西濃地区採択協議会で、教科書の調査結果の報告及び協議の結果、西濃地区の採択原案が決定しました。

本日は、この採択原案について、神戸町教育委員会としての議決をお願いいたします。
まずは国語です。

〔説明内容省略〕

- 宇野教育長 ただいま国語の教科書の選定について説明していただきました。
質問、感想で結構ですので、お話しいただければと思います。
- 竹中委員 偶然、この走れメロスを両方も取り上げておったのか、どの教科書もこれを取り上げるってことは決まっておるんですか。
- 大坪教育課長 決まっておりませんが、この作品についてはかねてから、大体、2年生で取り扱われているものでございます。
- 竹中委員 光村さんは、全体がこういう進め方で全部作ってあるってということで選ばれた、ということですか。
- 大坪教育課長 特にこちらを比べたときに、西濃地区が求めている力をつけるために、必要な学習過程を示しているということで判断をしております。
- 河合委員 西濃地区が求める力とは、
- 大坪教育課長 西濃地区が求める力といたしましては、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実が求められているということで、そちらの学び方ができるということです。
- 三本の柱がございまして、学習指導要領に関すること、それから西濃地区の指導の方針に関すること、印刷製本等に関することということで調査研究がなされておりました、特に西濃地区で求めている力ということで、観点を絞って、今、話題にさせていただいております。
- 宇野教育長 少し付け加えますと、西濃地区で特についていうことですが、他の地区と大きな違いがあるかということ、そんなに大きな違いは実際にはないんですけども、西濃地区としては、今、大坪課長が申しましたような観点で教科書を選定しております。
- その他いかがでしょうか。
- それでは、次の教科に移りたいと思います。
- 大坪教育課長 続いて書写です。

〔説明内容省略〕

- 宇野教育長 いかがでしょうか。ご質問、感想等ありましたら。
- 北村委員 子ども達は比較して勉強するわけじゃないので、今の特徴なんかは、先生が子ども達に指導するときに、その辺をよく、よく理解して指導するというのをちょっと付け加えて、もらえると良いですね。
- 宇野教育長 おっしゃるとおりかと。それぞれの教科の専門の先生方が、何人か集まってじっくりと読み込んで調査研究をされて、この会社が一番いいのではないかというこ

とで選定していただいております。

どうでしょうか、他にご質問、

どの会社も一生懸命やっておりますので優劣つけがたいところもあるんでしょうけれども、先生方にとっても使いやすく、子供たちにとっても学びやすいという観点で選んでいただいていることかと思えます。

それでは次の教科に参ります。

○大坪教育課長 続いて、地理でございます。

[説明内容省略]

○宇野教育長 社会の地理的分野ですけれども、ご質問とか、ご感想がございましたらお願いします。

○今津委員 これって今までと違う場合、例えばこの地理というのは、やっぱり前も東京書籍なのか、どういう点を変えたのか、そういうのはわからないですか。

○宇野教育長 変えた種目ですね。それを先にご説明しますと、今回変えたのは、

○大坪教育課長 数学が大日本図書から東京書籍に変わっております。

理科が啓林館から東京書籍に変わっております。

あとは全部一緒なので、変更しているのは、その2つのみです。

○今津委員 数学と理科。

○大坪教育課長 そうですね。

○宇野教育長 まさしく、やっぱり会社が大きいのので、どうしても東京書籍が、

○竹中委員 教科書のサイズは一緒にしないんやね。社会、でかいもんね。決まりって無いんやね。

○大坪教育課長 会社によって大分違いますが、写真や資料が多い社会科や理科などは、比較的大きく作られて、一番最初の段階で、県の方で調査研究する場合は、大きさや重さや、ページ数まですべて調査されてみえます。

○今津委員 ページ数が少ない方が喜ばれるのではないのでしょうか。帝国書院と東京書籍でも10ページぐらい違うような感じですね。軽いし、少ない方が、良いように思うが。

○竹中委員 サイズ的に言うと、カバンとかがどうかにもよってきますよね。

○宇野教育長 はい、それでは続き、

○大坪教育課長 続きまして、歴史分野でございます。

[説明内容省略]

○宇野教育長 ご質問とかご感想をお願いします。

○今津委員 9社も歴史の教科書を出してるんですか。

○大坪教育課長 9社は一番多いです。

○河合委員 東京書籍の左端の年表が他では見たことなく、すごいわかりやすいなと思

います。

常に右側に自分たちが今、歴史の中でどの辺をやってるかっていうのが、わかります。

- 竹中委員 スケールみたいなやつやね。
- 小野教育部調整監兼生涯学習課長 みだしというか、タブみたいな感じですかね。
縄文から令和までの年号というか時代が。今、おっしゃるのが、どの時代だっているのが色分けされているので、すぐ分かるよというご意見がいただけたと思います。
- 今津委員 なるほど、他にはないんですか。
- 小野教育部調整監兼生涯学習課長 もう一つの方にはないですね。
- 河合委員 大きく左右にある年表はどこも載せてると思うんですけども、縦で見るとは、ないですね。
- 今津委員 文教出版も書いてあることは書いてある。
- 河合委員 他の会社にもありました。
- 小野教育部調整監兼生涯学習課長 全編に渡っていないですね。
- 河合委員 目につきやすいのは東京書籍ですね。
- 竹中委員 何世紀とかで並べてみると、日本がこのとき外国はっていうように、こういうふうに並べると、わかりやすいでしょうね。
- 今津委員 日本が中心にというか、縄文、鎌倉とかそういうのが書いてあって、何世紀とか書いてあったものが、わかりやすいわね。
- 今津委員 地理にしても何にしても東書はすごく精選されている。
- 竹中委員 写真がきれいやね。印刷がいいから。
- 今津委員 やっぱり東書は、写真とか図なんかの大きさが、割と大きめになっているような気がしますね。もう一つの方は、割と小さめのを、たくさん入れてあって、東書は見たときに印象的で、上手だと思います。
- 宇野教育長 やっぱり子供たち教科書ですから見たときに、親しみやすいものがないのかなと思います。ありがとうございます。続いてお願いします。
- 大坪教育課長 続いて、公民分野です。

〔説明内容省略〕

- 宇野教育長 ご感想をお願いします。
- 北村委員 確かに今、授業って、考えさせるというやり方に向いてるんですね。
- 宇野教育長 主体的で対話的で深い学びというのが、今、大切にされています。
- 北村委員 今、解説があったように、そういう対応でという観点で選ばれているので、マッチしてるのかなと思います。授業参観、行ってもそんな風な先生がやりとりしてみえますね。
- 宇野教育長 ありがとうございます。それでは次の地図です。

〔説明内容省略〕

- 今津委員 色遣いが、違いますね。
- 小野教育部調整監兼生涯学習課長 同じ50万分の1ですから倍率一緒ですので、あくまで書き方というか、色遣いだけが違うっていうことですね。
- 宇野教育長 他の東京書籍含めて他の会社は4色刷りなんですけど、帝国はそこに黄緑を加えて5色刷りになっていて、見やすくなっているということだそうです。
- 地図は見やすいというのが一番大事ですから。
- 宇野教育長 ご感想等いかがでしょうか。
- 河合委員 ウクライナの首都はどこもキーウになっているんですね。
- 宇野教育長 これまでは、キエフと言ってましたが、ウクライナ戦争以後、ロシア語読みではなくて、ウクライナ語読みでキーウとなっています。
- 河合委員 帝国書院だと50ページです。ヨーロッパの。
- 竹中委員 インドもコルカタとムンバイか。
- 宇野教育長 現地の言葉の読み方に倣った形で変えているんですね。
- 宇野教育長 数学、いきましょう。
- 大坪教育課長 数学です。

[説明内容省略]

- 宇野教育長 ご質問とかご感想とかお願いいたします。
- 今津委員 啓林館ってずっと長いでしょ。今まで教えてきた先生方、愛着があつて。数学は、ページ数が多い方が選ばれましたね。今までは少ない方が選ばれていた。
- 宇野教育長 総合的な判断ということで。よろしかったでしょうか。それでは続きまして理科に参ります。
- 大坪教育課長 理科です。

[説明内容省略]

- 宇野教育長 いかがでしょうか、ご感想等。
- 今津委員 今、求められている子どもに付けていきたい力というのが、何でしたか。
- 大坪教育課長 西濃地区の理科としては、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実として、一人ひとりの仮説を大事にした、目的に応じた複数の観察・実験が行われる授業です。
- 今津委員 例えば、いろいろさっき見させてもらったように解決方法だとか、どうやってやったらわかるだろうとか、そういうふうな意図が、東書は非常にうまく取り入れていこうという考え方があるようです。
- 大坪教育課長 今おっしゃっていただいた通りで、このように考えの異なる生徒の会話の例を示すことで、生徒にそういった思考を促すように工夫されているという良さがあります。

- 今津委員 東書は、ページ数を他の業者よりも少なめに設定してくるところもいいですね。
- 宇野教育長 教科書を選定する方の気持ちというか、それをよく読んで作ってます。はい、ありがとうございます。続きまして音楽の一般をお願いします。
- 大坪教育課長 音楽です。

〔説明内容省略〕

- 今津委員 教育芸術社の方が生き生きした絵でいいですね。表紙を見ただけで、音楽に親しむというか、音楽を好きになる意図が十分伝わる。
- 北村委員 授業は週に1時間ぐらいですか。
- 大坪教育課長 そうです。
- 宇野教育長 それでは、続きまして音楽、器楽合奏です。

〔説明内容省略〕

- 宇野教育長 いかがでしょうか、ご感想をお願いします。
- 河合委員 教育出版社の方が見やすい。子ども達でも知っているようなアーティストの方が載っているので親しみやすいと思います。
- 大坪教育課長 あと、例えば55ページご覧になっていただくと、学びのコンパスというのがあるんですけども、この学びのコンパスによって生徒が音を介した主体的な学習を展開しやすい工夫がされていたり、ICTを活用して主体的に学ぶためのデジタルコンテンツが豊富にあるという良さもあります。
- 宇野教育長 それでは続きまして美術です。
- 大坪教育課長 続いて、美術です。

〔説明内容省略〕

- 宇野教育長 いかがでしょうか、ご感想等を。
- 北村委員 感想ですが、美術にしても音楽にしても受験には関係ない教科なので、興味を持たせたり、今後の人生を明るくできるように、子ども達のために授業してもらいたいなと思います。
- 竹中委員 日本文教出版の方が、絵や写真がシャープですね。写真が全部きれいで、これはに、大事なことでしょうね。
- 今津委員 美術だけ、何でこんな大きいのか。
- 大坪教育課長 こういった資料をできるだけ大きく示したいという意図があると思います。また、学校に置いておけるので、あまり持ち運びをしていないと思います。
- 竹中委員 会社でこの大きさは決まっているんだよね、美術はこのサイズとか。

置いとけるんだったら、もっと厚くすればいい。

○宇野教育長 それでは続きまして、保健体育お願いします。

○大坪教育課長 保健体育です。

[説明内容省略]

○宇野教育長 ご感想をお願いします。

○今津委員 東京書籍の表紙は、地味ですね。

学研は前にも見たことあるような絵ですね。下の座っている男の子、何を意味しているんだろうね。

○宇野教育長 それでは続きまして技術・家庭、技術分野お願いします。

○大坪教育課長 技術・家庭、技術分野です。

[説明内容省略]

○宇野教育長 ご感想をお願いします。

○今津委員 東書は、他社よりページ数が少なめですね。

技術・家庭は、3年間使うんですか。

○大坪教育課長 そうです。3年間でこの1冊の教科書を使います。

○今津委員 先ほどの美術は、1年ずつですか。

○大坪教育課長 先ほどは1年生を見てもらいましたが、1年ごとです。

○今津委員 保健体育も1から3年間使うんですね。結構な厚みがありますから。

○大坪教育課長 3年間使います。

美術は、会社によっても違うんですけども、日本文教出版は2・3年生共通で上と下に分かれています。

開隆堂は、2・3年で1冊になります。

○今津委員 家庭分野というのはあるのかな。

○大坪教育課長 技術で1冊、家庭で1冊です。

○宇野教育長 家庭分野です。

[説明内容省略]

○河合委員 失敗例は、もっと大きく載せてもいいぐらいわかりやすいですね。

○河合委員 東京書籍さんは、131ページにクリーニングの中村ゆういちさんってお名前が、出ていますね。

地理の国境の話でもそうでしたし、他の科目でも実際の人の名前が出ていて親しみやすい。

○宇野教育長 ありがとうございます。それでは、英語です。

○大坪教育課長 英語です。

[説明内容省略]

○宇野教育長 ありがとうございます。どんなご感想でしょうか。

○北村委員 英語と言うと授業参観で、よく電子黒板とか使ってやっていますよね。

それに付随したソフト、などは、チェックはされてみえるんですか。

○大坪教育課長 英語については、デジタルコンテンツという意味で言えば、デジタル教科書がすべての児童生徒の方に渡っておりまして、タブレットで各自がデジタル教科書を使って学べるようにもなっております。

当然、こちらの教科書についても、そういった配慮が十分になされておりまして、大変工夫されているんですけども、この採択の観点にはなっていません。

○北村委員 というのは。

○大坪教育課長 採択協議会ではデジタル教科書自体は、協議の対象にはなっていないということです。

○宇野教育長 あくまでも紙ベースの教科書で判断ということで、デジタル教科書との関連までは調査対象になっていなかったと思います。

○北村委員 タブレットが導入されて子ども達は、どこの地区でも学習できるんですよ。

むしろ、英語だと教科書よりこっちの方が、大事かもしれませんよね。ヒアリングとか、外国人と直接やり取りするとか結構使ってますよね。

○今津委員 三省堂ニュークラウンは、教科書に書き込んでいくスペースというのが、かなり取ってありますね。

教科書の中にメモしてみようとか、必要な情報を加えてみようとか教科書に書き込んでいながら、やっていくスペースが多いですね、また、英文のところが東京書籍よりも大きいように感じますね。

○大坪教育課長 おっしゃられることはよくわかります。

ただ、東京書籍の方が教員にとって扱いやすい順番になっていて、どの教員にとっても教え方がわかりやすいという良さがあると思います。

○宇野教育長 貴重なご意見をいただきました。道徳に参ります。

○大坪教育課長 道徳です。

[説明内容省略]

○北村委員 同じ西濃学区なら転校してもいいんですが、採択が違う学校から入ってくると、教科書が変わります。そういう手配はスムーズに出来るものですか。

○大坪教育課長 違いを調べまして、違っている教科については、すぐに書店の方から送ってもらえます。

○竹中委員 西濃は一緒ですか。

○宇野教育長 西濃2市9町は同じです。

○宇野教育長 岐阜地区、西濃、中濃、美濃、東濃、飛騨で、教育事務所だけ美濃があるんですね。

県は5圏域に分けていますが、教育事務所は美濃教育事務所があつて6地区です。

○今津委員 道徳ですけど、教育出版の補充教材は、もし資料が足らなかつたら使うものか。

教科書ができたということで、大体この順番通りやっついていっているのか。

○大坪教育課長 今は、特別の教科道徳になりまして、基本35時間は、計画の中で位置付けております。プラスアルファでやる場合、こちらの付録の資料を使われることもあります。

○今津委員 東書の場合は付録がついていますね。教育出版は資料があつて、補充教材として5つあるので、東書は資料の数が多いですね。

○宇野教育長 ありがとうございます。

小学校については、昨年度採択をして、4年間使うんですけども、万が一欠けるような会社があるといけないので、毎年採択ということになっております。

それでは、全体を通して何か、さらに質疑討論よろしいですかね。

それでは、採決の方に移って参りたいと思います。お諮りをいたします。

本案は原案のとおり決定することにご異議ございませんでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

ありがとうございます。よつて議第39号、令和7年度使用小・中学校用教科用図書西濃地区採択については、原案のとおり決定をいたしました。

○宇野教育長 本定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

続いて協議、報告事項に移つて参ります。

協議、報告事項

1) 教育委員会行事予定(7月～8月)について【資料No. 1】

○宇野教育長 まず、教育委員会の行事予定についてお願いします。

[説明内容省略]

2) その他

○宇野教育長 続いてその他の方、お願いします。

○小野教育部調整監兼生涯学習課長 それでは、資料1枚また進めていただきまして生涯学習課中央公民館から2点ご報告を申し上げます。

1つは例年、生涯学習講演会開催をしております。

今年もG0フェス2024に合わせまして第65回の文化祭の開催を予定しており、19日、10

月19日と20日の2日間の予定であります、生涯学習講演会、10月19日の午後2時から開催を予定しています。

〔説明内容省略〕

続きまして1枚おめくりいただいた資料3の方をご覧ください。

こちら、令和6年度の町スポーツ少年団のサマーキャンプ、6年生の対象の分についてご説明申し上げます。

〔説明内容省略〕

○宇野教育長 では、大坪課長お願いします。

○大坪教育課長 続きまして、私の方からは4点ございます。

- ①小中学校の教育課程について
- ②小中学校の運動会・中学校体育大会について
- ③中学生海外研修派遣について
- ④岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会について

〔説明・質疑内容省略〕

3) 次回定例会開催日

○宇野教育長 それでは、次回以降の定例会の日程についてです。

〔説明内容省略〕

○小野教育部調整監兼生涯学習課長 では、9月の25日の水曜日で、こちらまた南庁舎の第3会議室、午後1時半からでよろしいでしょうか。

○宇野教育長 ありがとうございます。それでは全体通して、何かございましたらお願いします。よろしいですかね。

はい。それでは以上をもちまして令和6年7月神戸町教育委員会定例会を閉会いたします。慎重審議、本当にありがとうございました。

午後3時47分 閉会

上記のとおり会議の経過を記載して、その相違のないことを証するため、ここに署名する。

令和6年7月24日

署名委員 河合 奈緒子